



## これはなに？

### 『ドジンサマ』

樹海ライン沿い、新沢の踏切の近くに、腰に剣を差した異様な形の人形があります。木製で朱塗りのこの人形は、新沢の人たちに「ドジンサマ」と呼ばれていて、「ムラ」に悪霊や疾病が入り込まないようにするために立てられています。

この風習はいつから始まったのか定かではありませんが、江戸時代の紀行家菅江真澄が残した紀行文『おがらのたき』に新沢のこの人形についての記述があり、現在あるものとそっくりなスケッチが描かれています。

市内にはわらで作られた同じような人形がほかにもあり、「ニンギョ」、「ニンニョ」などの名で呼ばれているものもあります。

## 夢中 熱中 青春ライフ!

# クローゼット

45

## 大館ラッキーサークル

なじみが薄いかも知れませんが、今回はインディアカというスポーツを愛好しているグループを紹介します。インディアカの赤い羽に魅せられて集まった「大館ラッキーサークル」で、事務局を担当する岩谷ケイ子さんにお話を伺いました。

私たちのサークルは十数年前に発足しました。現在の会員は十八人で、二十代から六十代の人までと幅が広く、女性の方が多いです。毎週木曜日にサンアピリティーズ大館で練習していますが、ほかに、旅行に出かけたり忘年会で親睦を図ったり、とつても楽しく活動しています。

インディアカは、赤く染められたガチョウの羽がついた小さなボールを手で打ち合う、六人制バレーボールとバドミントンをミックスしたようなスポーツで、だれにでも手軽に楽しむことができます。インディアカの魅力といえば、だれでも、いつでも、どこでも気軽にやれるということなんです。あまり場所を選ばず、初めての人も大丈夫です。また、体力があまりない人でもできますし、高齢になってからでも楽しめますから、

生涯スポーツとしては最高だと思っていますよ。

六月に予定される全県大会はぜひ大館で開いて欲しいですね。まだ全県大会で好成绩を納めるほどのレベルまでにはなっていないかもしれませんが、今年練習を積んで入賞を目指したいと思っています。



92年全国スポーツ祭(鳥根県)に参加

## 大館の方言講座

### 「住」に関する言葉

- ◆アガシ…明かり、ともしび、電灯
- ◆エ…家
- ◆エドゴ…居間
- ◆エナバラ…床下
- ◆カギナ…自在かぎ
- ◆キッチ…木をくりぬいた水槽、馬の飼い葉おけ
- ◆ジョサグ…造作、家の羽目板
- ◆ソングャ・ショウジャ…尊座、上座、ユルギ(いろり)の正面座
- ◆ハンド…出窓
- ◆ミンジャ・ナガシ…台所、流し台

「大館市史」から

- ◆1月のテーマ関連図書コーナー  
 『正月・いのしし』  
 毎月第1金曜日 14時30分  
 1月16、26日、2月11日
- ◆中央図書館の休館日
- ◆親子読みきかせ会
- ◆児童書
- ◆一般書
- ◆アガシ(盛田勝寛) ◆妖傑・下田歌子(南條範夫) ◆愛死(上・下)(瀬戸内寂聴) ◆鋼鉄の騎士(藤田宜永) ◆十二の遍歴の物語(G・ガルシア・マルケス) ◆風雲児(上・下)(白石一郎) ◆ドナルド・ダックの夢(フランク・チン) ◆原色冬虫夏草図鑑(清水大典) ほか
- ◆水木しげるのおぼけ学校(水木しげる) ◆川べにこがらし(ウイリアム・ホーウッド) ◆銀の枝(サトクリフ) ◆じっぼ(たつみや章) ◆マージョリーノエルがやってきた(池田あきこ) ◆いたずらまじよ子とおかしのうち(藤真知子) ほか
- ◆アメリカキルトの世界(日本ヴォーグ社) ◆和式ナイフの世界(織本篤資) ◆羽州雄勝郡院内銀山記(渡部和男) ◆日本人の不安(鎌田慧) ◆水

## 『アジア人と日本人』

大前研一著 小学館

中央図書館新着図書

# 私の本棚